

ソトネノキワミ S / M / L

CM1-649-TN / CM2-650-TN / CM3-651-TN

## 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を  
理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、キャンプ用エアマットです。それ以外の用途では使用しないでください。  
使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しく  
お使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



### 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

○異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる恐れがあるため大変危険です。

- 高圧ポンプ、コンプレッサー、自動車の排気ガスを使用してマットへ空気を注入しないでください。

○製品が破裂したり、怪我の原因となる可能性があります危険です。

- お身体が不自由な方や乳幼児など、体勢を自力で変えることが困難な方を独りで寝かせないでください。

○体勢によっては、呼吸が妨げられることで窒息する危険性があります。

- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険がある場所では使用しないでください。

○急な出水や落石が発生する可能性があります大変危険です。

○地盤がしっかりとした水はけのよい平らな場所を選んでください。

- 本製品周辺で熱源（ランタン、コンロ、ヒーター、タバコ、ロウソクなど）を使用しないでください。

○火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。

○製品が破損（穴があくなど）する可能性があります。



### 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 小さなお子様がご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

○転倒したり、予期せぬ事故の原因となる可能性があります。

- 組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

○パーツの破損の原因となる場合がございます。

また、破損したパーツ等で怪我をする恐れがあるため大変危険です。

- マットに偏った負荷がかかるような使い方（寝転び方）はおやめください。

○製品が破損する可能性があります。

○転倒する恐れがあり危険です。

- ホットカーペット等の上で使用しないでください。

○熱により圧着部分等が乖離し製品が破損する可能性があります。

- とがったもの（衣服の硬い部分、釘、杭、砂利、貝殻、ガラス片など）と接触させないでください。

○製品が破損する原因となる場合がございます。

- ペットを乗せないようにしてください。

○爪や歯など鋭利な部分が接触し、製品破損の原因となる場合がございます。

- 夏場のテント内など、高温になる場所にバルブを閉めた状態のマットを放置しないでください。

○製品が破損する原因となる場合がございます。

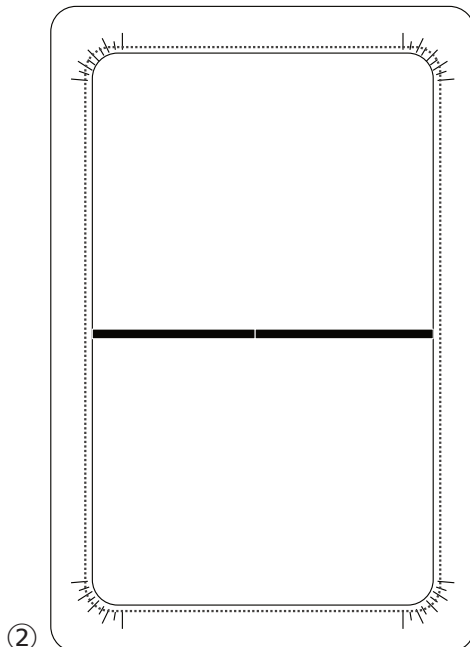
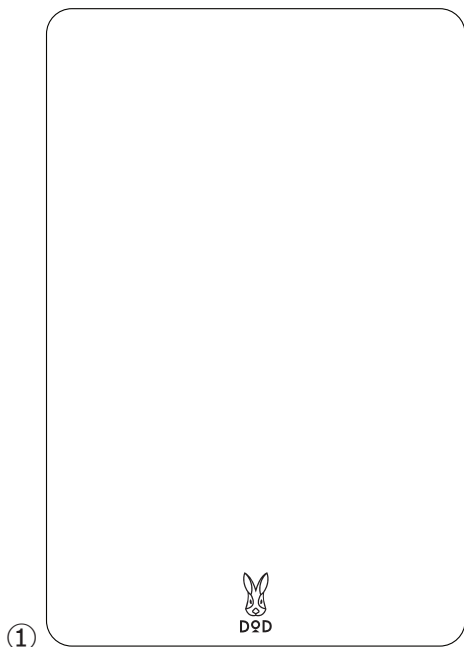
- マットやマクラの上に勢いよく飛び乗ったり、踏みつけたりしないでください。

○製品が破損する原因となる場合がございます。

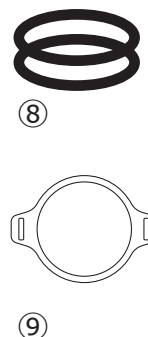
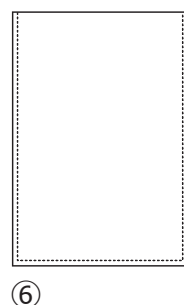
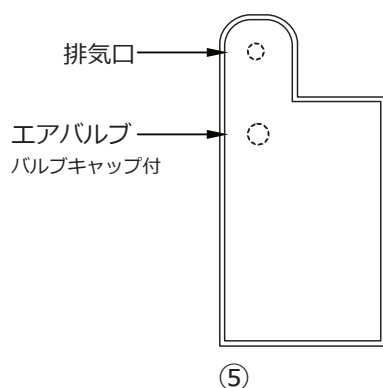
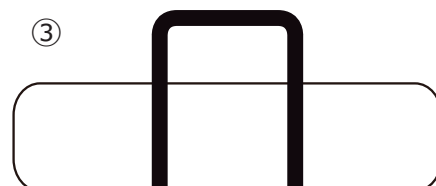
○転倒したり、予期せぬ事故の原因となる可能性があります。

# 各部の名称およびセット内容

↓ エアバルブがある面



- ① マット本体
- ② マットカバー
- ③ マット用キャリーバッグ
- ④ マット固定用ベルト×2
- ⑤ ソトネノマクラ
- ⑥ マクラカバー
- ⑦ マクラ用キャリーバッグ
- ⑧ マクラ固定用バンド×2
- ⑨ 排気口用キャップ



## 製品仕様

【素材】 マット生地（表面・裏面） : ポリエステル  
 マット&マクラカバー : 綿20%、ポリエステル80%  
 キャリーバッグ : ポリエステル  
 マット&マクラ中材 : ポリウレタンフォーム  
 マット固定用ベルト : ポリプロピレン  
 マクラ生地（表面・裏面） : ポリエステル

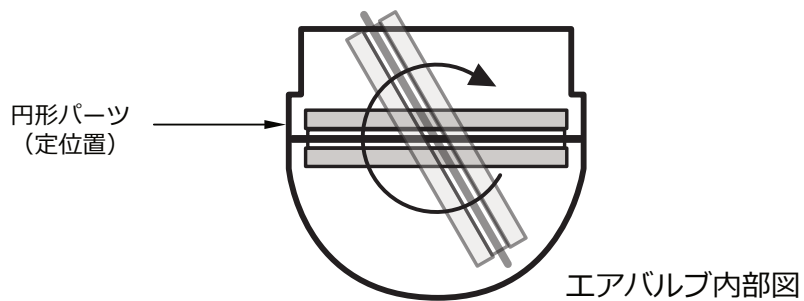
【原産国】 中国

## <エアバルブの使用方法>

※エアバルブ内の円形パーツを回転させることで、吸気・開放・排気モードへ切り替えることができます。

※円形パーツはバルブから取りはずせませんが、とり出さず内部で回転させご使用ください。

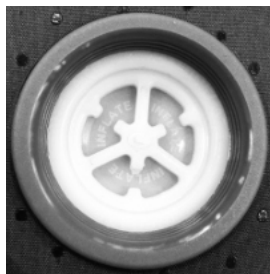
※マット本体とマクラには、共通のエアバルブを使用しているため、動作・機能は同じです。



### ■ 吸気モード

マットへの吸気のみで、エアーの排出はできません。

※マット内のエアーを維持する場合は、吸気モードでバルブキャップを閉めてください。



### ■ 開放モード

マット内のエアーが出入り自由な状態となります。

圧縮状態からマットを膨らます時や、圧縮しながらエアーを抜く時にご使用ください。



### ■ 排気モード

エアーを排出できますが、吸気はできません。

確実にマットのエアーを押し出し、圧縮する場合（片付け時）にご使用ください。



※エアバルブは空気の流れを操作するためのパーツです。

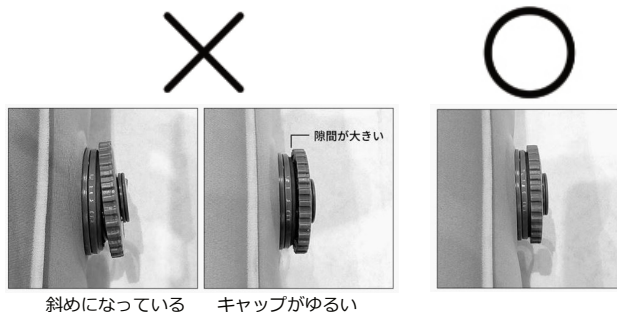
マットを膨らませた後は、必ずバルブキャップを閉めるようにしてください。



バルブキャップ

### ※空気漏れを感じたら？

- ・外側のバルブキャップがきちんと閉まっているかご確認ください。
- ・一旦手応えがあるまで締めた後、更に力を加えて締め切ってください。
- ・少しでも締め込みが甘いと空気が漏れる可能性があります。



## <マットの使用法>

1. マット用バッグからマット本体を取り出します。
2. マット本体を地面に広げます。
3. エアバルブを開放モードにすると、自動的にマット内に空気が入り膨らみます。
4. 十分膨らんだ後、エアバルブを吸気モードにしバルブキャップをします。

※初回ご使用時や長期保管していた後は膨らみづらい場合があります。その時はバルブを開放し1～2時間程度様子を見てください。  
※必要に応じてソトネノマクラで空気を注入してください。（空気を入れ過ぎた場合、生地が圧着がはずれたり、破裂したりする可能性があります。ご注意ください。）

※マットの厚みは気圧や保管状況により変化します

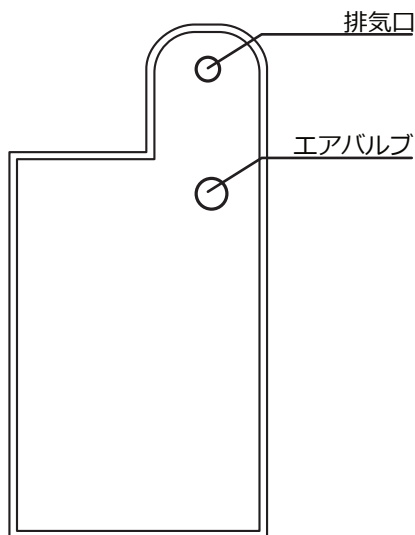
## <マットカバーの取り付け方法>

1. マットカバーをバッグから取り出してください。
2. カバー裏面のベルト固定をはずし、カバー内部にマットを差し込み、マットにカバーをかぶせます。  
※マットの底面が手前になるよう、マットをカバーに挿し込んで下さい。
3. 裏面のベルトを固定し、カバーのシワを伸ばせば完了です。

## <ソトネノマクラの使用法>

### 【マクラとして使う場合】

1. マクラ用バッグからマクラ本体を取り出します。
  2. バンドをはずし、マクラ本体を地面に広げます。
  3. エアバルブを開放モードにすると、自動的にマクラ内に空気が入り膨らみます。
  4. 十分膨らんだ後、エアバルブを吸気モードの状態バルブキャップを閉めてください。排気口用キャップも閉じてください。
  5. マクラカバーをかぶせます。この時、排気口が露出するようにカバーをかぶせてください。
- ※初回ご使用時や長期保管していた後は膨らみづらい場合があります。その時はバルブを開放し1～2時間程度様子を見てください。  
※必要に応じて空気を吹き込み膨らませてください。  
（空気を入れ過ぎた場合、生地が圧着がはずれたり、破裂したりする可能性があります。ご注意ください。）  
※マクラの厚みは気圧や保管状況により変化します



【マクラの裏面】

### ■ 空気量の調節方法

#### マクラを高く設定する場合

排気口にキャップをかぶせ、エアバルブを吸気モードの状態空気を吹き込みます。お好みの高さまで膨らんだ後、バルブキャップを閉めます。  
※排気口キャップはかぶせたままにしてください。

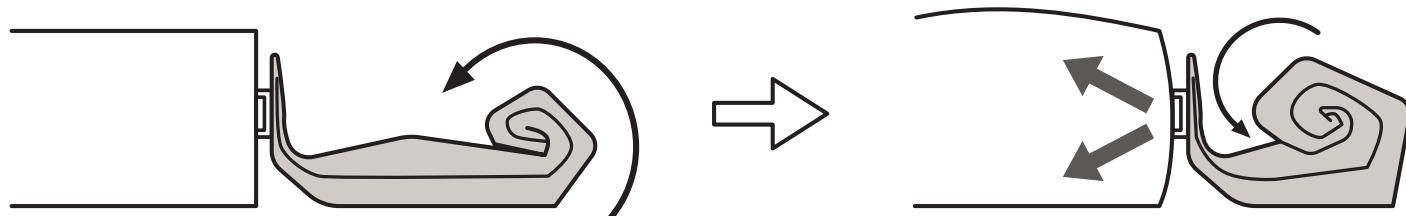
#### マクラを低く設定する場合

排気口キャップを閉めます。エアバルブを排気モードの状態、マクラを押さえながらエアバルブから空気を排出してください。お好みの高さでエアバルブのバルブキャップを閉めます。

※排気口を開放状態にしておけば、ウレタンフォーム本来の高さおよび感触でマクラを使用できます。

## 【マット用ポンプとして使う場合】

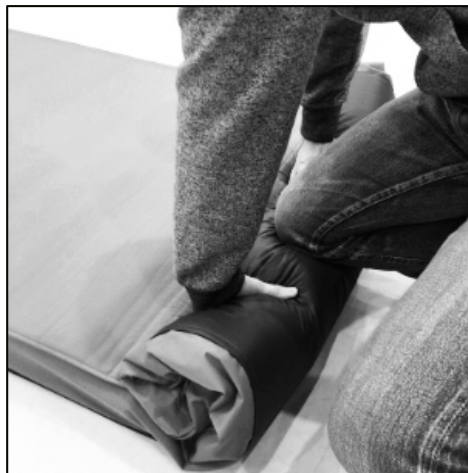
1. マット側のエアバルブを吸気モードにします。
2. マクラ側のエアバルブを吸気モードにします。
3. マット側のエアバルブに、マクラの排気口を接続します。
4. マクラを接続部とは反対側から丸めながらマット側に空気を送り込みます。



## ＜収納方法＞

※製品外観と画像の内容が異なる場合がありますが、収納方法は同一です。

※収納後は時間の経過や温度変化により徐々に膨らむことがありますので、必ず付属のバンドを止め専用の収納バッグで保管してください。



1. バルブを開放モード（または排気モード）にし、エアバルブとは反対側からマットを巻きながら、エアーを押し出します。



2. バルブを排気モードにしてから、巻き終わったマットを付属のタイダウンベルトで引き締め固定します。



3. 別途たたんだカバーと一緒に、マットを収納バッグに収納して完了です。

### ※マクラの収納方法

上記と同様の方法でマクラを巻きながら空気を抜いた後、エアバルブと排気口両方のキャップを閉めてください。

## 収納、保管方法について

●使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

●マット本体、マクラ本体、マット・マクラ用バッグは洗濯しないでください。

●廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。

●シーツカバーを洗濯される際はシーツの洗濯ラベルに基いて洗濯してください。

## 快適にご使用いただくためのQ&A

### Q.部品の購入はどのようにすればよいですか。

A.通常使用による部品の消耗などにつきましては、下記ページにて交換用部品を販売しております。

【補修パーツページ】



[https://ec.dod.camp/products/list?category\\_id=25](https://ec.dod.camp/products/list?category_id=25)

※ご希望の部品がない場合は、弊社サポートまでお問い合わせください。

### Q.製品に不具合があります。

A.お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。

解決せず不良が疑われる場合にはwebページよりサポートまでご連絡ください。

※テント等の修理についてもHPよりご確認ください。

【FAQ】



製品に関するよくある質問を掲載しております。  
<https://www.dod.camp/support/faq/>

【お問い合わせフォーム】



<https://www.be-s.co.jp/contact/agreement/user>

TEL:050-5305-9905

(平日10:00-17:00 土日祝日、盆休、年末年始休)

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。

※出来る限りWEBサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問い合わせの際は、製品名、製品型番、製造番号、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

### Q.DOD製品の詳細について知りたいです。

A.製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

【製品ページ】



DODキャンプ

検索

<https://www.dod.camp/>

【販売ページ】



DOD STORE

検索

<https://ec.dod.camp/>

【情報配信ツール】

< Twitter >



< Facebook >



< Instagram >



< YouTube >



< DODジャーナル >

